

新聞広告共通調査プラットフォーム

**J-MONITOR**

# 17紙共同「衆議院議員選挙に関する調査」結果

2014年12月実施

J-MONITOR連絡協議会

朝日新聞 産経新聞 日本経済新聞 毎日新聞 読売新聞  
北海道新聞 河北新報 東京新聞 中日新聞 静岡新聞  
京都新聞 神戸新聞 中国新聞 西日本新聞  
サンケイスポーツ スポーツ報知 日刊スポーツ  
電通 博報堂DYメディアパートナーズ

## J-MONITORとは

新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR(ジェイ・モニター)」は、株式会社ビデオリサーチが、各新聞社の読者モニターパネルを定められた共通の手続き・手順で募集・管理し、同じ調査システム上で各紙の実査を行いデータ提供を行う一連の調査システムの総称です。

## 調査概要

調査地域	首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉) 近畿圏(大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良・和歌山) 中京圏(愛知・三重・岐阜) 北海道 宮城県 静岡県 広島県 福岡県
調査対象者	調査対象地域に居住し、当該新聞を定期購読する 15～69歳の男女個人
抽出方法	新聞広告及びインターネット調査モニターパネルからの 公募。応募者をJ-READ <sup>※</sup> の当該地域・対象者の 性×年齢・職業・家族人数等の属性に従い割付
調査方法	パソコンを利用したウェブ調査
標本サイズ	7,644人 一般紙(1パネル約300名×24パネル) スポーツ紙(1パネル約150名×3パネル)
回収数(率)	5,337人(69.8%) ※うち有権者5,193人
調査実施日	2014年12月15日～25日
調査実施機関・ レターヘッド	株式会社ビデオリサーチ

## 目次

- ・対象者プロフィール . . . . . 3
- 【衆議院選挙について】
- ・衆院選投票状況 . . . . . 4
- ・投票先決定時期 . . . . . 5
- ・投票する際に重視した政策や課題 . . . . . 6
- ・投票する際に参考にした情報源 . . . . . 7
- ・ネット選挙運動に関してとった行動 . . . . . 8
- ・支持政党 . . . . . 9
- ・普段の選挙行動 . . . . . 10
- ・選挙における一般的情報源① . . . . . 11
- ・選挙における一般的情報源② . . . . . 12

## エリア別調査実施新聞

首都圏:朝日、産経、日本経済、毎日、読売、東京  
サンケイスポーツ、スポーツ報知、日刊スポーツ  
近畿圏:朝日、産経、毎日、読売、京都、神戸  
中京圏:朝日、読売、中日  
福岡県:朝日、読売、西日本  
北海道:朝日、読売、北海道  
宮城県:河北  
静岡県:静岡  
広島県:中国

※J-READ(全国新聞総合調査)(株)ビデオリサーチが年1回全国47都道府県で  
主要新聞(約110紙)の閲読状況などを測定する調査

# 対象者プロフィール(全紙計)

## ■性年齢

男性					女性					合計
29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代	
270	426	543	566	785	352	422	555	568	706	5193 (人)
5.2	8.2	10.5	10.9	15.1	6.8	8.1	10.7	10.9	13.6	100 (%)

平均
48.4 (歳)

## ■未既婚

未婚	既婚	合計
1373	3820	5193 (人)
26.4	73.6	100 (%)

## ■最終学歴

中学校	高等学校・ 高等専修 学校	短大・高専・ 専門学校	大学・ 大学院	在学中	合計
48	1274	1153	2525	193	5193 (人)
0.9	24.5	22.2	48.6	3.7	100 (%)

## ■職業

給料事務・ 研究職	給料労務・ 作業職	販売・ サービス職	経営・ 管理職	専門職・ 自由業	商工自営業	農・林・漁業	中学生	高校生	短大・高専・ 専門学校生	大学・ 大学院生	各種学校・ 予備校	主婦	その他	無職	合計
877	448	525	235	395	181	12	1	8	18	163	2	1409	219	700	5193 (人)
16.9	8.6	10.1	4.5	7.6	3.5	0.2	0.0	0.2	0.3	3.1	0.0	27.1	4.2	13.5	100 (%)

## ■同居家族人数

1人(あなた だけの 単身世帯)	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	合計
307	1439	1475	1296	468	150	43	14	1	0	5193 (人)
5.9	27.7	28.4	25.0	9.0	2.9	0.8	0.3	0.0	0.0	100 (%)

平均
3.2 (人)

## ■住居形態

一戸建て 持家	一戸建て 借家	分譲 マンション	賃貸 マンション	賃貸 アパート	給与住宅 (社宅)	官公住宅	UR(旧公 団)・公社・ 公営の分譲 一戸建て住 宅	UR(旧公 団)・公社・ 公営の分譲 集合住宅	UR(旧公 団)・公社・ 公営の賃貸 住宅	同居・ 間借り	その他	合計
3201	106	1042	338	197	69	33	2	23	108	35	39	5193 (人)
61.6	2.0	20.1	6.5	3.8	1.3	0.6	0.0	0.4	2.1	0.7	0.8	100 (%)

## ■世帯年収

100 万円未満	100~ 200 万円未満	200~ 300 万円未満	300~ 400 万円未満	400~ 500 万円未満	500~ 600 万円未満	600~ 700 万円未満	700~ 800 万円未満	800~ 900 万円未満	900~ 1,000 万円未満	1,000~ 1,200 万円未満	1,200~ 1,500 万円未満	1,500~ 2,000 万円未満	2,000~ 3,000 万円未満	3,000 万円以上	収入なし	答えたく ない・ わからない	合計
59	163	415	629	624	559	483	403	280	259	244	122	63	10	6	19	855	5193 (人)
1.1	3.1	8.0	12.1	12.0	10.8	9.3	7.8	5.4	5.0	4.7	2.3	1.2	0.2	0.1	0.4	16.5	100 (%)

平均
606.1 (万円)

## ■個人年収

100 万円未満	100~ 200 万円未満	200~ 300 万円未満	300~ 400 万円未満	400~ 500 万円未満	500~ 600 万円未満	600~ 700 万円未満	700~ 800 万円未満	800~ 900 万円未満	900~ 1,000 万円未満	1,000~ 1,200 万円未満	1,200~ 1,500 万円未満	1,500~ 2,000 万円未満	2,000~ 3,000 万円未満	3,000 万円以上	収入なし	答えたく ない・ わからない	合計
1032	588	595	489	375	287	192	162	117	60	41	22	15	1	1	665	551	5193 (人)
19.9	11.3	11.5	9.4	7.2	5.5	3.7	3.1	2.3	1.2	0.8	0.4	0.3	0.0	0.0	12.8	10.6	100 (%)

平均
279.2 (万円)

## ■1ヶ月のお小遣い

3,000 円未満	5,000 円未満	10,000 円未満	15,000 円未満	20,000 円未満	30,000 円未満	40,000 円未満	50,000 円未満	70,000 円未満	100,000 円未満	150,000 円未満	150,000 円以上	なし	答えたく ない	合計
185	276	760	339	636	898	294	578	158	137	27	34	465	406	5193 (人)
3.6	5.3	14.6	6.5	12.2	17.3	5.7	11.1	3.0	2.6	0.5	0.7	9.0	7.8	100 (%)

平均
23,323 (円)

# 衆院選投票状況

対象：有権者

Q. あなたは、今回の衆議院議員選挙に行きましたか。(SA)

- 全体では、83.8%が投票。うち、当日投票59.4%、期日前投票が24.4%。
- 投票率は高年代ほど高く、60代は9割以上。29歳以下でも7割以上が投票。

■ 12月14日(日)の投票日に行って投票した ■ 期日前投票をした ■ 投票に行かなかった

		(N=有権者)	①			②			(%)	①+② 投票 した計
			59.4	24.4	16.2	57.2	16.6	26.2	73.8	
全 体		(5,193)	59.4	24.4	16.2	57.2	16.6	26.2	73.8	
年 代 別	29歳以下	(622)	53.8	24.6	21.6	60.3	21.0	18.7	81.3	
	30代	(848)	60.4	24.2	15.4	62.2	30.2	7.6	92.4	
	40代	(1,098)	61.3	24.3	14.4					
	50代	(1,134)								
	60代	(1,491)								
2013年7月 参議院選挙 全体		(4,386)							85.6	

■ : 全体を10ポイント以上上回る属性

■ : 全体を5ポイント以上上回る属性

# 投票先決定時期

対象：投票者

Q. あなたは、今回の衆議院議員選挙で、どの時期に投票する政党や候補者を決めましたか。それぞれについて、お知らせください。(SA)

- 投票先決定時期は、公示日前は政党で35.1%、候補者は27.0%。前回調査時より直前の前日、当日決めた人は少ない。
- 年代別では、高年代の方が早めに決める傾向だが、公示日より前に決めていたのは、60代で政党は43.8%、候補者では35.4%。

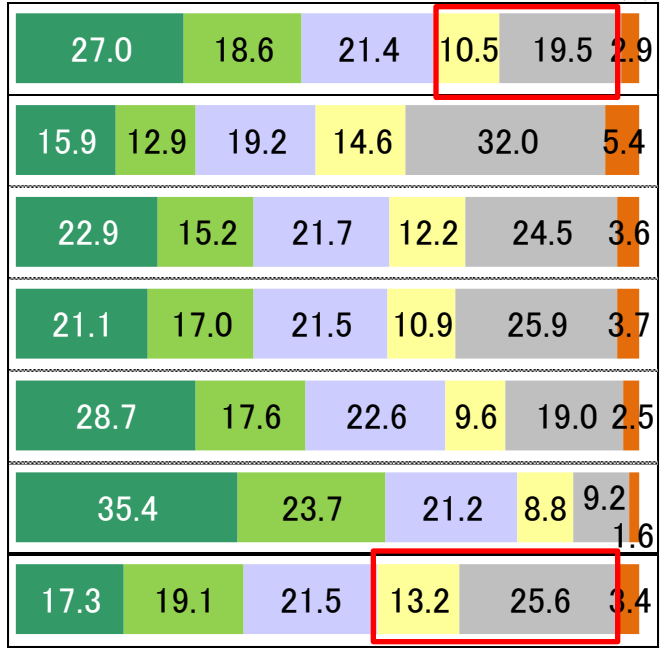
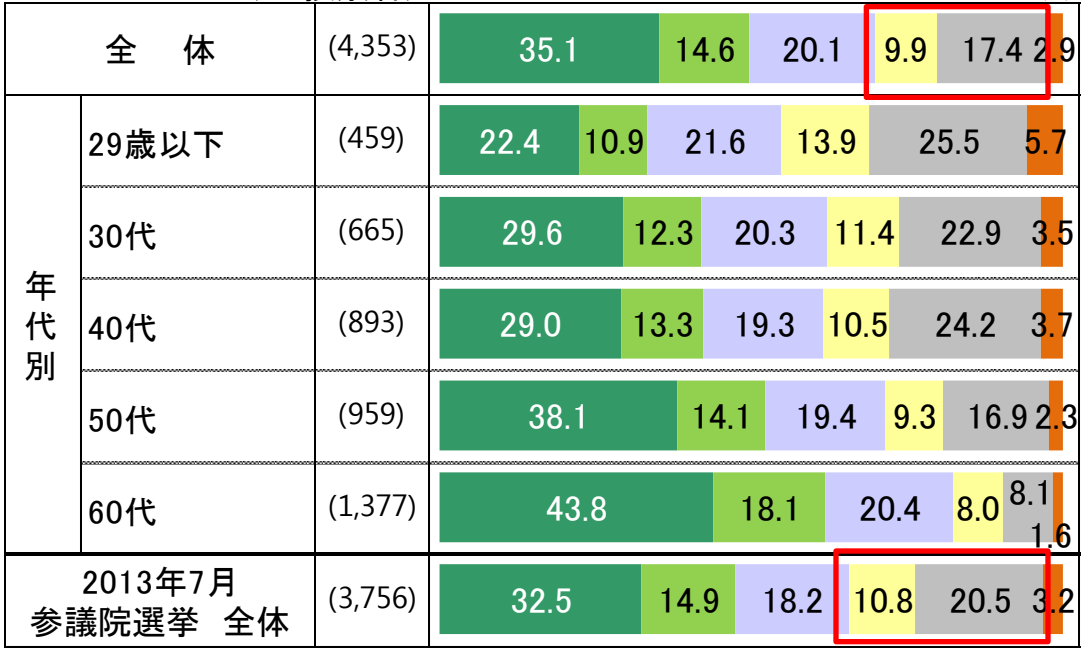
## 政党について

- 12月1日以前(選挙公示日より)
- 12月2日～12月7日まで(公示日から約1週間以内)
- 12月8日～12月12日まで(投票日1週間前～2日前)
- 12月13日(投票日の前日)
- 12月14日(投票日当日)
- 覚えていない・わからない

## 候補者について

- 12月1日以前(選挙公示日より)
- 12月2日～12月7日まで(公示日から約1週間以内)
- 12月8日～12月12日まで(投票日1週間前～2日前)
- 12月13日(投票日の前日)
- 12月14日(投票日当日)
- 覚えていない・わからない

(N=投票者)

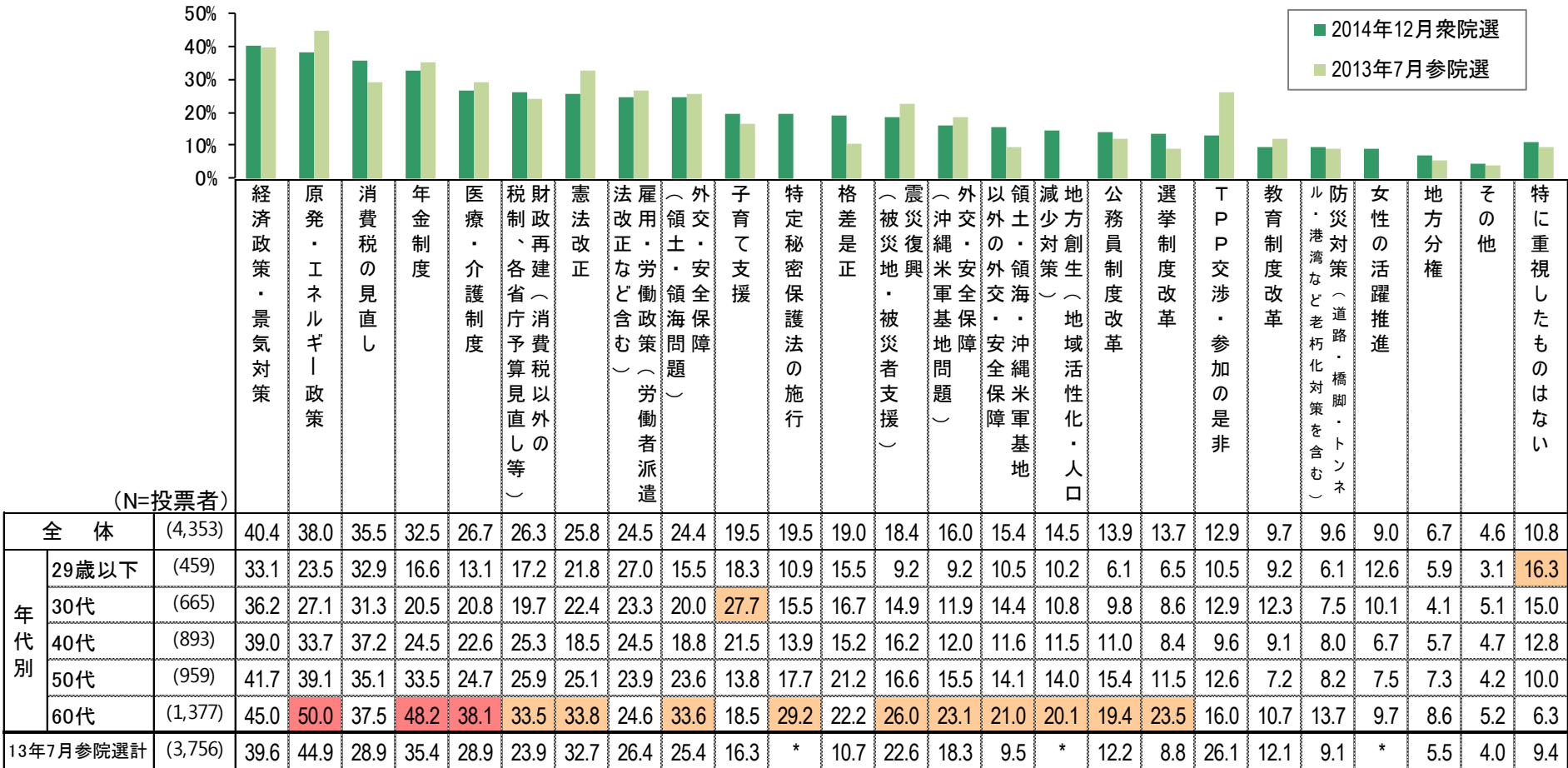


# 投票する際に重視した政策や課題

対象：投票者

Q. あなたは、今回の衆議院議員選挙で投票する政党や候補者を決める際に、どのような政策や課題を重視しましたか。あてはまるものをすべてお知らせください。(MA)

- 「経済政策・景気対策」(40.4%)、「原発・エネルギー政策」(38.0%)、「消費税の見直し」(35.5%)が上位3位。
- 年代別では、総じて60代は高い傾向。30代では「子育て支援」が重視されている。



\*印は13年7月参院選調査では未聴取

全体を10ポイント以上上回る属性

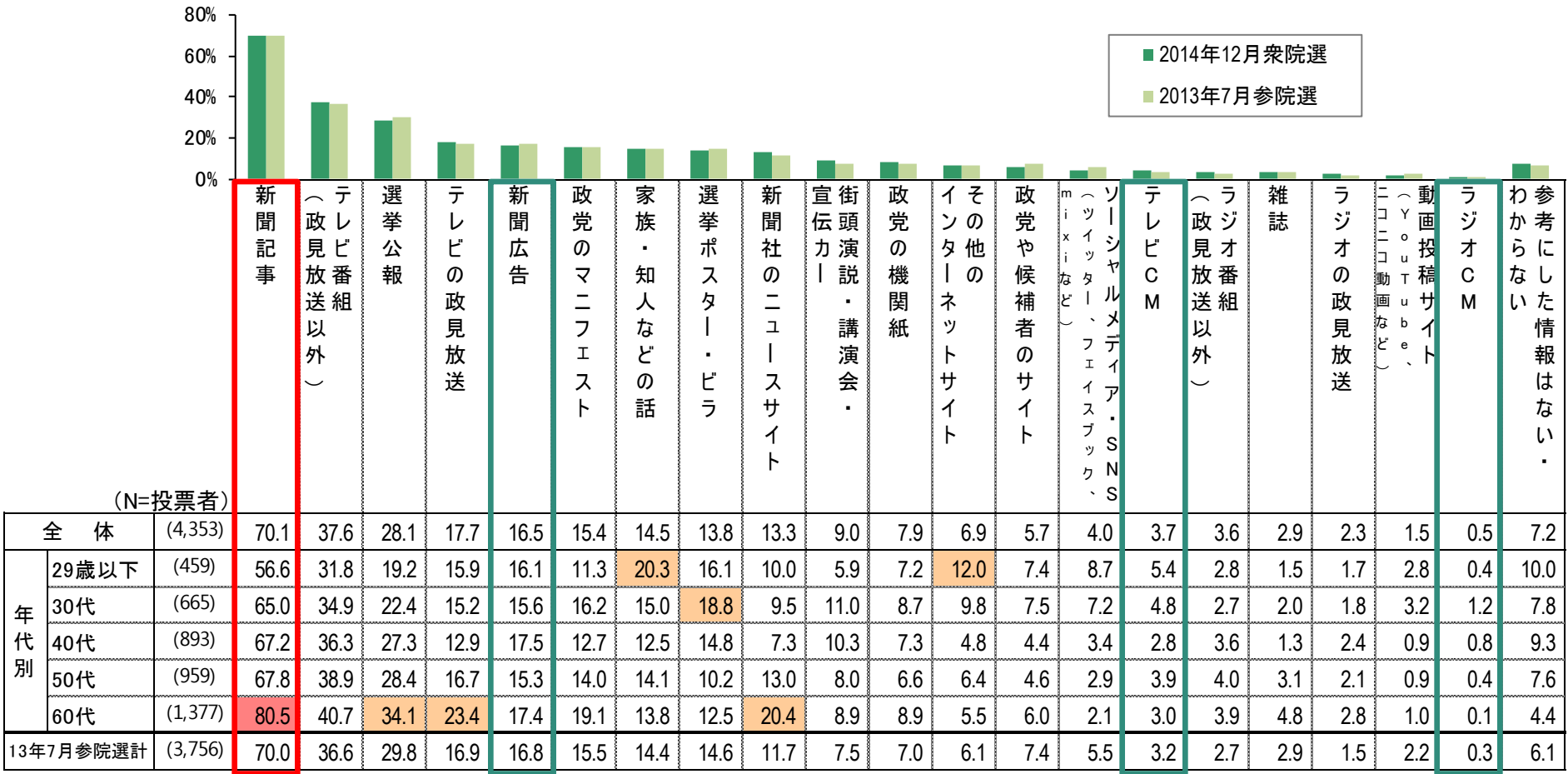
全体を5ポイント以上上回る属性

# 投票する際に参考にした情報源

対象：投票者

Q. あなたは、今回の衆議院議員選挙で候補者や政党を決める際に、どのような情報を参考にしましたか。あてはまるものをすべてお知らせください。(MA)

- 「新聞記事」が70.1%と突出して高い。次に「テレビ番組(政見放送以外)」(37.6%)、「選挙公報」(28.1%)が続く。
- 広告としては、「新聞広告」が16.5%と最も高く、「テレビCM」は3.7%、「ラジオCM」は0.5%。



■ : 全体を10ポイント以上上回る属性      ■ : 全体を5ポイント以上上回る属性

# ネット選挙運動に関してとった行動

対象：投票者

Q. 国政選挙では、前回の参議院議員選挙から「ネット選挙運動」が解禁されました。  
「ネット選挙運動」についてあてはまるものをお知らせください。(SA)

- 「政党や候補者のホームページを見にいった」14.6%、「政党や候補者のメール受信のための情報登録をした」2.5%、「政党や候補者のSNSアカウントなどを登録した」3.3%となった。
- 年代別では、29歳以下、30代がいずれの項目でもやや高い。

政党や候補者の  
ホームページを見に行った

政党や候補者の  
メール受信のための  
情報登録をした

政党や候補者のSNSの  
アカウントなどを登録した

■ あてはまる ■ あてはまらない

■ あてはまる ■ あてはまらない

■ あてはまる ■ あてはまらない

(N=投票者)

(%)

(%)

(%)

		(N=投票者)	あてはまる (%)	あてはまらない (%)	あてはまる (%)	あてはまらない (%)	あてはまる (%)	あてはまらない (%)
全体		(4,353)	14.6	85.4	2.5	97.5	3.3	96.7
年代別	29歳以下	(459)	22.7	77.3	4.1	95.9	6.5	93.5
	30代	(665)	20.9	79.1	4.4	95.6	6.6	93.4
	40代	(893)	13.4	86.6	2.0	98.0	2.6	97.4
	50代	(959)	12.3	87.7	1.5	98.5	2.6	97.4
	60代	(1,377)	11.2	88.8	2.0	98.0	1.7	98.3
2013年7月 参議院選挙 全体		(3,756)	16.8	83.2	3.3	96.7	4.3	95.7



Q. あなたは、現在、支持している政党はありますか。(SA)

- 全体の34.1%が支持政党あり。
- 年代別では、29歳以下、40代の「支持政党がある」がやや低く、60代の5割弱は「支持政党がある」と回答している。

■ 支持政党がある    ■ 支持政党はない    ■ わからない・回答したくない

(N=有権者)

(%)

		(N)	支持政党がある	支持政党はない	わからない・回答したくない
全 体		(5,193)	34.1	55.0	10.9
年 代 別	29歳以下	(622)	25.7	59.5	14.8
	30代	(848)	28.2	59.7	12.1
	40代	(1,098)	25.2	63.1	11.7
	50代	(1,134)	32.2	57.1	10.7
	60代	(1,491)	48.9	43.0	8.1
2013年7月 参議院選挙 全体		(4,386)	31.3	57.8	11.0

# 普段の選挙行動

対象：有権者

Q. あなたは、普段、国政選挙や地方選挙の投票に行きますか。それぞれについて、お知らせください。(SA)

※投票は、期日前投票を含みます

- 普段の選挙行動は、「ほぼ毎回投票に行く」が国政選挙では、80.2%、地方選挙では、77.9%。
- 年代別では29歳以下は、「ほとんど行かない」が15.4%だが、30歳以上の他の年代では程度の差はあるが9割以上は投票に行く回答道。

## 国政選挙(衆院選、参院選)

## 地方選挙(知事選、都道府県議選など)

- ほぼ毎回投票に行く
- 投票に行ったり、行かなかったりする
- 投票にはほとんど行かない

- ほぼ毎回投票に行く
- 投票に行ったり、行かなかったりする
- 投票にはほとんど行かない

(N=有権者)

(%)

(%)

全体		(5,193)	80.2	13.9	5.9
年代別	29歳以下	(622)	67.2	17.4	15.4
	30代	(848)	73.8	17.8	8.4
	40代	(1,098)	77.9	15.9	6.2
	50代	(1,134)	81.6	14.0	4.4
	60代	(1,491)	90.0	8.5	1.5
2013年7月参議院選挙 全体		(4,386)	82.4	12.4	5.3

全体		(5,193)	77.9	15.8	6.4
年代別	29歳以下	(622)	62.9	21.7	15.4
	30代	(848)	71.8	19.2	9.0
	40代	(1,098)	76.1	16.6	7.3
	50代	(1,134)	79.4	16.0	4.6
	60代	(1,491)	87.7	10.5	1.7
2013年7月参議院選挙 全体		(4,386)	78.8	15.2	5.9

# 選挙における一般的情報源①

対象：有権者

Q. これまで国政選挙や地方選挙が行われた際の、以下に挙げる項目について、あてはまると思う情報源をすべてお知らせください。(MA)

- 全項目を通じて、各情報源としては、「新聞の報道、解説などの記事」がもっとも高く、ついで「テレビの報道、解説などの番組」が続く。
- 投票する政党や候補者の決定や、公約の内容認知、情報の比較などには、「選挙公報」も高い。



(N=有権者:5,193)

	新聞の報道、解説などの記事	政党や候補者の新聞広告	テレビの報道、解説などの番組	政党のテレビCM	テレビの政見放送	選挙公報	政党の政権公約集 (マニフェストなど)	選挙ポスター、はがき、ビラ	街頭演説や講演会	新聞社のニュースサイト	政党や候補者のサイト	ソーシャルメディア・SNS (ツイッター、フェイスブック、mixiなど)	動画投稿サイト (YouTube、ニコニコ動画など)	インターネットサイト その他の	この中にはない
投票に行こうと思うきっかけになる	57.2	14.2	43.3	6.3	11.4	16.6	11.5	8.5	8.9	10.1	3.1	2.8	1.8	3.8	23.5
投票する政党(国政選挙の比例代表)の決定に役立つ	60.1	17.3	46.2	5.7	13.9	19.5	16.0	7.1	7.2	11.4	4.3	2.9	1.5	4.2	13.6
投票する候補者の決定に役立つ	54.1	15.8	39.0	3.8	13.9	20.5	12.1	9.9	10.5	9.2	5.3	2.6	1.6	3.8	14.0
政党や候補者の公約の内容を知るきっかけになる	55.8	19.6	39.7	6.8	15.5	21.1	16.4	9.4	8.4	8.5	4.9	2.7	1.7	3.5	10.9
政党や候補者の公約の内容がわかりやすい	46.6	14.4	32.9	4.0	11.8	16.9	12.4	7.1	6.0	6.7	4.3	1.9	1.2	2.6	15.5
政党や候補者に関する情報を比較して見ることができる	53.5	13.2	31.8	2.9	10.5	20.1	9.5	4.6	3.2	7.9	3.1	1.6	1.1	3.6	13.6
政党や候補者に関する情報をじっくりと見ることができる	51.5	13.7	23.8	2.5	10.0	19.1	11.8	5.5	4.9	6.5	5.9	2.1	1.3	3.5	14.2
選挙の動向がわかりやすい	54.4	7.1	47.4	2.5	5.9	5.9	3.1	2.1	2.6	9.6	1.5	2.3	1.0	3.8	14.4
政党の姿勢や特徴の理解に役立つ	53.4	12.8	39.6	4.7	10.5	12.5	11.1	4.8	5.0	8.0	3.4	2.1	1.0	3.4	14.2
情報の内容が信頼できる	54.3	9.5	30.2	2.6	9.1	14.6	6.8	3.0	3.4	8.1	2.5	1.5	0.9	2.0	21.1

: 50%以上
  : 30~50%未満
  : 20~30%未満

# 選挙における一般的情報源②

対象：有権者

Q. これまで国政選挙や地方選挙が行われた際の、以下に挙げる項目について、あてはまると思う情報源をすべてお知らせください。(MA)

●「政党や候補者の新聞広告」で高かったのは、「政党や候補者の公約の内容を知るきっかけになる」(19.6%)、「投票する政党(国政選挙の比例代表)の決定に役立つ」(17.3%)、「投票する候補者の決定に役立つ」(15.8%)が上位。

## ■ 普段の選挙に関する情報源を「政党や候補者の新聞広告」と回答した割合

(N=有権者:5,193)

